



今月の寺ともさん **ヴァイオリニスト** いわた みずか **岩田 瑞加さん**

今月の寺ともさんは、ヴァイオリニストの岩田瑞加さんです。岩田さんは、高松市出身で、現在東京を中心に活動しているヴァイオリニストです。母校の音大で演奏したり、東京のプロオーケストラに招かれて演奏に参加し、海外公演にも同行したり、演奏を教えるもいます。そんな岩田さんが、ヴァイオリンを志すキッカケは、七五三のお祝いに、とあるレストランにご家族で訪れた事だったそうです。その折に、レストランでピアノ演奏を担当していた男性に「今やってみたいことはある？」と尋ねられて「ヴァイオリン」と答えたのが始まりだったのだとか。

当時、岩田さんは、バレエ教室に通っておられて、たまたまバレエ教室と地元交響楽団とのコラボレーションしたイベントがあり、そこでヴァイオリンを見ていたからではないかと、ご本人も記憶がないので親御さんが振り返っていました。

ヴァイオリンの楽しさは、カルテット（四重奏）やオーケストラなど、みんなの力で一つの作品を仕上げた大きなもの創り出すところだと語って下さった岩田さんですが、4年前コロナ禍に見舞われた頃は、自宅で一人黙々と練習するか、先が見通せない中全く違う分野の資格を取ったりもしたそうです。それでも大学院の同期生らと四重奏をプロデュースし、オンライン配信に取り組みました。ただヴァイオリンやピアノは、人間の呼吸を必要としないので、比較的早い段階から演奏のお仕事が再開されていたのでした。プロオーケストラには、同年代から大ベテランまでの先輩がいて日々刺激を受け続けています。演奏を教えている生徒さんは、3歳～中学2年生までのお子さん方です。テレビアニメ「青のオーケストラ」の影響を受けて自ら進んで始めるお子さんもいます。ヴァイオリンを通じて上と下の世代がつながるよう、今後の夢は交響楽団等で活躍したいと目を輝かせておられました。世界に羽ばたくご活躍をお祈りしています。

***** * **ご自慢のペットちゃん** ***** *



名前：はな
性別：♀
お年：15歳
種類：キジトラ
好物：チュール
住所：中村さん宅(高松市)
性格：おとなしい
苦手：触られたり抱っこされたり

ご自慢のペットちゃん
募集中だにゃん！

エピソード：もともと法然寺の境内に親子連れで住み着いていたところを、何度か目撃した中村さんが「我が家にもたくさん猫がいて、飼えないよ」と伝えたにもかかわらず、いつの間にか中村家に親子でやって来た親がはなです。当時一緒にいた仔猫は、その後まもなくなくなってしまったそうです。はなは最近、視力が衰えてきたそうです。家の内と外を自由に行き来するはなののですが、好奇心は旺盛で家の隣の草むらや雑草の中に入るとは、ダニやら虫やらの影響を受けてしまうのだそうです。触ると猫パンチが飛んできそうな程反応しますよ(笑)でも、とっても可愛らしいですね。

***** * **総代さん便り** : ***** *

先日、外国人「育成就労」法案が衆議院を通過しました。最近は高松でもコンビニや街中で、外国人を目にすることが増えてきました。私は現在留学生のビザ更新等のサポート業務をしていますが、礼儀正しい学生が多いと感じます。また日本語しか話せない自分にとって母国語と英語と日本語を話し、専門的な知識を身に付けようとして頑張っている姿に感心します。そんな彼らが「先生」と慕ってくれるから出来るだけサポートしてあげたいと思っています。皆さんも外国人を見かけたら温かい目で見守っていただけたらと思います。

